

本協議会での意見に関する対応状況について

NO.	昨年の会議での委員意見の要旨	天文台・生涯学習課の発言要旨	対応状況
1	天文台への交通アクセスについて、昨今のバス減便及びタクシーや駐車場不足の問題があるが、この問題への具体的な対策は行われているのか。	・交通アクセス：新型コロナ以降の利用者減等による交通事業者への経営的打撃や、2024年の法令改正等により働き手の確保が難しくなっている。バス事業者への便数維持や秋保温泉等の観光ルートでの路線確保などの働きかけを今後も行っていく。【生涯学習課】 ・駐車場：錦ヶ丘地区が住宅地のため、新たな駐車場の確保は難しいが、イベント開催時等の来館者が多く予想される際は、警備・誘導の強化や敷地内の駐車スペース拡大などで対応している。今後恒常的駐車場が不足する場合は対策を検討したい。【生涯学習課】	・アクセス：利用者増の対策を行うにあたり、どのような利用者をターゲットとするのかで検討内容が変わってくるため、利用者が交通アクセスの何に不満を持っているか、に関する深掘り調査を実施中。【天文台】 ・駐車場：来館者が多いイベント開催時は、スタッフ用駐車場として付近の小学校の駐車スペースを利用するなど、対策を随時実施し、運用中。【天文台】
2	入館者数を増やす取り組みについて、新型コロナの影響が終わりつつあることを踏まえ、具体的にどのくらいの水準まで引き上げるのか、目標値はあるのか。また、その際にターゲットとしてイメージしている客層などはあるか。	・来館者数の目標：錦ヶ丘地区への移転当時の目標値は約11万人としており、R5年度は16万人を超え、当初の目標は達成している。今後も更に来館者数を増やす努力は必要と思うが、施設のキャパシティや駐車場確保などの制約もあり限界がある。そういったことも考慮しながら、多くの方に来館いただける方策を検討していく。【生涯学習課】 ・来館者増に関するターゲット：アンケートに回答いただいている利用者層やその同行者については、毎年度傾向が異なっており、特定の層に絞った方策などは考えていない。今後もアンケート分析を進め、方策等を検討していきたい。【天文台】	・来館者数は、実入館者数の動向を踏まえ、次期教育構想等における目標の設定について、天文台運営状況も踏まえて検討していく。ターゲットとする利用者層等については、引き続きアンケート結果等の分析を進めているところである。【生涯学習課・天文台】
3	ジャーニーマップで推奨度にプラスに影響した「待合スペースの印象」に関して、今後の対策等について考えているものはあるか。	対象とされている「待合スペース」の場所が具体的にどこを指すのか、確認できていない。場所がどこに当たるかを分析のうえ、具体的な対策を検討したい。【天文台】	R6年度の結果では「待合スペースの印象」に関する影響は確認されなかったため経過を観察する必要がある。【天文台】
4	ソラリストについて、ダウンロードでの配布数は集計しているのか。その数はどのくらいか。	集計数は取れるが、詳細な数は把握していない。今後確認する。【天文台】	R6年度中のソラリストweb版（PDF）の総アクセス数は1,130件。ソラリスト電子ブック版の総アクセス数は556件となっている。今後も状況を注視しながら、引き続き幅広い情報発信に努めていく。【天文台】
5	天文台はSNSのファンも多いと聞いているが、それを施設の宣伝に活かせば良いと思う。博物館施設なのでどこを撮っても画になると思うが、「ここでは撮影可」のような掲示はしているのか。	展示室などに「撮影可」のような掲示はしているが、「画像をSNSに投稿可」のような掲示はしていない。今後、対応できるか検討したい。【天文台】	館内掲示ではないが、プラネタリウム番組「スマホで星空撮影」の参加者に対しては、撮影した画像をSNSに投稿可能という案内を行った。館内掲示については、利用者の声や必要性を踏まえて引き続き検討していく。【天文台】

本協議会での意見に関する対応状況について

NO.	昨年の会議での委員意見の要旨	天文台・生涯学習課の発言要旨	対応状況
6	中学校天文台学習は今年改訂1年目で、その内容を検討し今後に活かすとのことだが、具体的にどのようにしていくのか。	現在、各学校が改訂後の学習プログラムを受講中である。受講後の担当教諭へのアンケートや、学習中の生徒の反応など、関連する事項を注視しながら、改善点を見出していく所存である。【天文台】	昨年1年間の状況を踏まえて分析を行った結果、参加生徒の理解が進むよう、学習内容の説明内容や順番などについて一部変更した。今後のアンケートや生徒の反応などを踏まえて改善点を整理し、必要な改訂を検討していく。【天文台】